

## NIE公開授業② 2学年：社会科



前回に続いて、12月18日に行われたNIE公開授業の様子です。今回は、2学年の社会科「税金と私たちの生活」という単元の授業です。

「消費税について自分の考えを発表する」ことを目標に、新聞など消費税について書かれた資料を読み込んだり、それを基にグループで話し合ったりしながら、最終的には、消費税を上げるか、下げるか、現状維持かのかの意思表示をしていました。さらに意見ごとに自分たちがどうしてその選択をしたかの理由も発表し、互いの考えも知ること、「深い学び」へと繋げていました。次回は、3年の国語科の授業の様子をお伝えします。

消費税を上げるべきか、下げるべきかの投票結果↑



## 気になる記事コーナー19

浦沢直樹 あなごの出番です。」

蜷川実花 the Rainbow than

### 熱戦 彩る20作品

東京五輪・パラリンピックをテーマにした公式アートポスターを展示する「東京 2020 公式アートポスター展」が、7日から2月16日まで、東京都江東区の東京都現代美術館で開催される。開会式まで20日となった6日、同館でオーブンクセラモニが1が行われ、国内外のアーティスト18人と1組のアーティストによる計20作品が報道陣に公開された。

都大会組織委員会などが主催。選定委員会で選ばれたアーティストは、

東京五輪・パラリンピックをテーマにした公式アートポスターを展示する「東京 2020 公式アートポスター展」が、7日から2月16日まで、東京都江東区の東京都現代美術館で開催される。開会式まで20日となった6日、同館でオーブンクセラモニが1が行われ、国内外のアーティスト18人と1組のアーティストによる計20作品が報道陣に公開された。

公式ポスター展 きょうから

「仕上げて一番下」に入れたのは、日本の漫画の次のページをめくっていくような気持ちを込めた。アスリートの心に響けば」と話していた。

ティストたちが、五輪をテーマに12、パラリンピックをテーマに8作品を制作した。デザイナーの佐藤卓さんは五輪マークを雲に見立て、写真家の蜷川実花さんはパラリンピック選手を撮影。美術家の野老朝雄さんは自身がデザインした大会エンブレムにちなむ作品を制作した。漫画をポスターに描いた漫画家の浦沢直樹さんは「上を」を入れたのは、日本の漫画の次のページをめくっていくような気持ちを込めた。アスリートの心に響けば」と話していた。

フィリップ・ワイズベッカー「オリンピックスタジアム」

消費税を上げるべきか、下げるべきかの投票結果↑

今年は、いよいよオリンピックイヤー。今回の記事は、その東京オリンピック関連の記事です。

東京オリンピック・パラリンピックをテーマにした公式アートポスター展が、7日から2月16日まで、東京都現代美術館で開かれているそうです。「20世紀少年」などでおなじみ漫画家の浦沢直樹さんや最近では映画監督としても活躍する写真家蜷川実花さんら国内外の18人と1組のアーティストが、五輪をテーマに12、パラリンピックをテーマに8、計20作品を制作。熱戦を彩るポスターに期待がふくらみますね。機会があれば、是非、見に行ってください。

様々な種目で、代表が決まってきた東京五輪。これからの動きも、新聞でチェックしていきましょう。